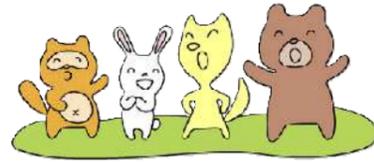


子育て支援隊ニュース

～笑顔あふれる子どもが見たい～



射水市では、市民みんなで子どもの健やかな成長を支援していくために、子育て支援隊を結成しています。あなたの力を子育て支援に生かしてみませんか？

子育て支援隊とは？

子育てに関する豊富な知識や子どもの創造性を培う趣味、特技を持つ個人、団体を子育て支援隊として登録し、保育園や幼稚園、小学校などの子どもに関する施設や子育てサークルなどで、子どもたちとのふれあいを通じてその成長に寄与するものです。市は、施設・団体からの依頼に応じて子育て支援隊を紹介しします。

支援隊にはこんな方(団体)が

- ・子どもの創造性を培う趣味、特技のある方(絵本の読み聞かせ、歌、おどり、折り紙、工作など)
- ・子育てに関する知識が豊富な方(育児の豆知識や離乳食や幼児食のレシピなど)



どんなふう活動しているの？

ここでは、いくつかの団体・個人の方の活動を紹介します。射水市ホームページでも紹介しています。(各課のページで、「子育て支援課児童福祉係」へお進みください。)

太陽グループ

代表者 久々江 とみ子
 会員数 8名
 活動内容 人形劇・読み聞かせ・紙芝居

私たち太陽グループは、結成以来長い月日が経ちました。会員もそれなりの年齢に・・・(笑)でも重ねた月日のおかげで、県内あちらこちらからお声をかけて頂いています。

会員の日時に制限がないので、依頼があれば、ほぼ受けすることができます。活動場所は、保育園、自治会やお寺さんなどです。近年は特にお寺さんからの要請があります。小さい時から父母、祖父母さんと一緒にお寺参りの機会と企画され、お寺には若い

方々がお集まりになられたとのこと。そして、「善と悪」について考え、笑って頂き、子どもたちの喜ぶ顔を見て、私たちも元気をもらっています。会員は随時募集中！



かいばみ文庫

主宰 貝喰 治子
 活動内容 本の貸出、お話し会、工作など

文庫は、私設の小さな“図書館”です。子どもはまず耳から言葉を覚え、活字に触れるようになります。かいばみ文庫では、「たんぼぼ、たんぼぼ、むこうやまへとんでいけ」とか、「もちっこやいて、とっくらきゃしてやいて」など、昔から伝わる「わらべうた」を一緒に、声を合わせて歌っています。歌えば言葉が自然に獲得されていきます。

また、絵本を読んだり、昔話を語ったりする「おはなし会」を催しています。子どものための本の中には、今では得にくくなった体験を、想像力を働かせて味わうことを可能にしてくれるものがいろいろあるので、そんな本を子どもたちに手渡し、読むための手助けをしていくのも、私に課せられた仕事の一つです。



おおしま紙芝居クラブ

代表者 飯田 良智
 活動内容 街頭紙芝居

昔懐かしい街頭紙芝居スタイルのコミュニケーション重視の、みんなが楽しめる紙芝居を目指しています。主な活動場所は大島小学校で毎月1回ある「地域の先生ふれあい活動」です。子どもたちの笑顔にいつも元気をいっぱいもらっています。また、「元気とやま紙芝居大会」主催団体の代表もしています。こちらは富山市の中央通り商店街で毎年開催しており、小学生、高校生が紙芝居を創作し、発表をしました。紙芝居の「つながる力」で世の中を楽しみたいと思っています。



あいばっく射水ブランド行動隊

代表者 島崎 洋一 会員数 57名
 活動内容 射水ブランド推進の支援

私たち「あいばっく」は、射水市の素晴らしい自然や祭、特産品などをもっと多くの人々に知ってもらい、射水ブランドの魅力を伝えていきたいと平成20年に発足しました。射水ブランドマスコットの「ムズムズくん」と一緒に、射水の「食」「水」「祭」のPR活動を行っています。幼い子供たちにも、射水の素晴らしさを楽しんで知ってもらおうと、「ムズムズシアター」の公演を行っています。ムズムズシアターは、水の精の王「ムズムズくん」が射水市の豊かな地域資源を訪ねる絵本「イミズムズムズ」をベースにした、歌あり、笑いあいの楽しいミニシアターです。ムズムズシアターは市内の幼稚園や保育園、小学校、子育て団体などの要望に応じて出向きますのでお気軽にご連絡ください。



大門ボランティア伝承グループ

代表者 前田 慶子 会員数 11名
 活動内容 地域に伝わるわらべ唄・遊び



グループを結成して33年目を迎えました。地域に伝わる「わらべ唄・あそび」を次世代に伝えること、郷土の素晴らしい文化遺産を「伝承」することで、親子のふれあいの場を広げ、楽しい笑顔

で一杯にしたいと願い、活動の輪を広げています。私たちメンバーも皆さんの笑顔で元気を頂いています。わらべ唄には、心を温かく優しくしてくれる不思議な力があります。さあ！皆さん、一緒に歌ってあそびましょう！！

さあ、あなたも子育て支援隊に登録して活動してみませんか？子どもたちがあなたの力を待っています。

おもちゃの病院

代表者 竹内 宏之
 会員数 12名
 活動内容 おもちゃの修理

使い捨てがあたり前になった今、子どもたちにモノを大切にすることを、壊れたおもちゃを目の前で修理しながら仕組みを説明することで科学する心を養ってもらいたいと願



い、活動しているおじいちゃんグループです。壊れたおもちゃでお困りではありませんか？治してみませんか？

一五クラブ

代表者 関澤 美保子
 会員数 8名
 活動内容 読み聞かせ・朗読劇

新湊地域振興会からの依頼で、昨年9月21日、高周波文化ホールで開催された敬老会の席で、朗読劇「かさこ地蔵」を披露し、800人の来場者の方に観劇していただきました。買い物客役で出演していただいた新湊保育園児5名、各町内女性部4名の皆さんには、リハーサルのみで本番



に臨んでいただきました。会場からは幾度となく大きな笑い声もあり、今日も明日もと練習を頑張った成果がありました。「良かったね」「ありがとう」と終わった後のみんなの笑顔がとても美しく、忘れられません。

荒谷音楽教室

代表者 荒谷 由美子
 活動内容 演奏、リミック

音楽との出会いは、人間の様々な能力を発揮させる機会を提供してくれます。乳幼児の場合、音楽って楽しい！気持ちいい！という感情を持つことが大切です。様々な音楽に触れて音楽の違いを発見し、音楽することの喜びを味わってほしいと思います。



こうした体験をたくさん積むことで、敏感な耳、そして音楽を愛する心が育まれるのです。心(情操)・感性(音感)・知識(生活)を身につける手助けになればと願い、音楽を届けたい(隊)と思っています。

射水市家庭教育アドバイザー連絡協議会

代表者 藤澤 喜久子 会員数 37名
 活動内容 子育て井戸端会議、親子学習プログラム

昨年8月9日、小杉社会福祉会館において「子育てフェア in いみず」を開催しました。「子ども子育て家庭」を地域にある各諸団体が連携・協力して温かく見守り、積極的に応援していく取り組みの必要性を感じ、子育て中の親子が交流する機会を提供しようと、射

水市の子育てにかかわるすべての団体に呼びかけました。地域力を活用して人とつながりながら子育てをする楽しさを知ってもらう「きっかけ」になってほしいと、会場には6団体のワークショップや活動の掲示があったり、ステージ上では5団体の発表があったりと、それぞれにいろいろ工夫がありました。会場は200余名の参加者で賑わいました。



施設・団体の方へ

『支援隊の方に協力してほしいんだけど、連絡先がわからない・・・』そんなときは、市役所子育て支援課児童福祉係(☎82-1965)までご連絡ください。